

朝日カルチャー野外の自然観察「鳥栖市民の森」 2020.7.17

梅雨の長雨が続く中、天候が心配されましたが、晴れから薄曇りであまり暑くもなく天候に恵まれた1日でした。

河内ダムサイトに10時30分集合、観察コースの紹介をして早速道筋にある植物観察です。特別に珍しい植物があるのではないのですが、種類がたくさんあるということで、今回は事前に名札を準備して、テンポよく案内することにしました。

が、皆さんの植物へ探求心は深く、なかなか前に進みません。名札が風に飛ばされるハプニングなどもあり、登山口に到達したときには予定より30分以上遅れていました。しかし皆さんそんなことはノープロブレムです。

森に入ってもスロースローで登り、“みはらしの丘”に予定よりだいぶ遅れて到着。遠くには鳥栖市街から耳納連山が望まれ、心地よい風が抜ける中、木陰を見つけて昼食タイム。昼食後には即興のクイズタイム、ワイワイと和んだところで下りスタート。雨後のキノコ見つけやらホトトギスやコジユケイの声、道筋の植物観察など楽しみながらダムサイトまで下り、休憩を入れて15時にゴールして解散しました。

スタッフ：戸町 廣 記：廣

